

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年01月28日

計画の名称	川崎市公共下水道 社会資本総合整備計画													
計画の期間	令和04年度 ～ 令和07年度 (4年間)										重点配分対象の該当			
交付対象	川崎市													
計画の目標	下水道による良好な循環機能の形成													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		12,060	A	12,060	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3末		R7末
1	高度処理普及率（％）を、59.3％（R3末）から100％（R6末）に増加 全計画処理能力のうち、赤潮の原因物質でもある窒素やりん等を除去することができる処理方法が導入された割合 高度処理普及率（％）＝全高度処理能力／全計画処理能力	593‰	‰	1000‰

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	終末処 理場	新設	等々力水処理センター（ 高度処理）	流量調整池、脱窒ろ過池等	川崎市	■	■	■	■		12,060		－	
												小計						12,060		
											合計						12,060			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	1,346	1,262			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	1,346	1,262			
前年度からの繰越額 (d)	0	1,130			
支払済額 (e)	216	1,632			
翌年度繰越額 (f)	1,130	760			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 川崎市公共下水道 社会資本総合整備計画

[illegible]

(参考図面)

